

稲作情報 No.14

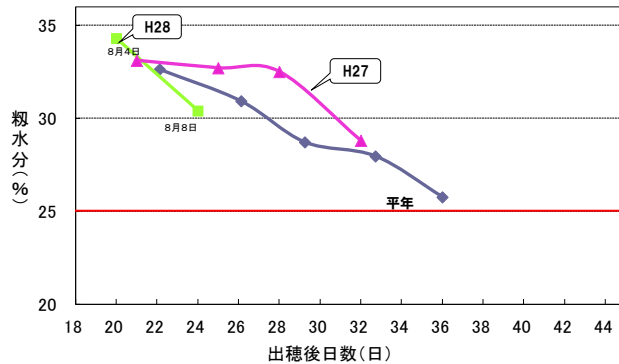
〔8月8日水稲登熟状況〕

水田農業レベルアップ委員会技術普及部会（農業試験場、生産振興課、組合員トータルサポートセンター、JA経済連、主要農作物振興協会）

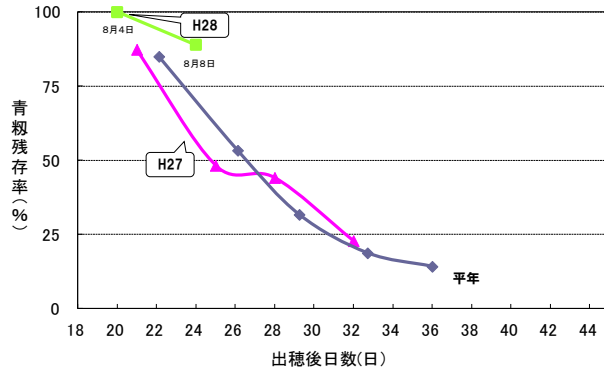
<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/inasaku/2016inasaku.html>

- 降雨が少ない日が続きますので、大豆圃場では畝間灌水を行いましょ。
- 間断通水を収穫直前まで続け、根の活力維持を図りましょ。
- 圃場田面の乾き具合は入水側と排水側両方を確認しましょ。
- 地域で籾水分を測定して適期収穫に備えましょ。

【農試におけるハナエチゼンの籾水分】



- 農試ハナエチゼンの籾水分はやや低めに推移。
- 青籾残存率は高めに推移。



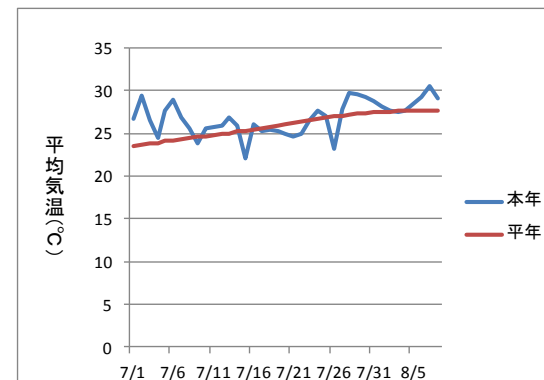
【農試における出穂期以降の積算気温に基づく収穫期予想】

ハナエチゼン(5月2日植) 出穂期 7月15日
積算気温860°Cに到達する日 8月16日

コシヒカリ(5月20日植) 出穂期 8月3日
積算気温990°Cに到達する日 9月10日

上記は今後平年並の気温で経過することを前提に算出。今後の気象条件等で変動するので、これを目安に籾水分等を確認して刈取り日を決める。

【7月以降の平均気温(福井)】



- 7月上旬、6半旬、8月2半旬が高温であった。予報では平年並み以上の気温で経過する見込み。

- 胴割防止と登熟向上のため、**水管理をこまめに実施**しましょ。
- 今後の気象条件等によっては、ハナエチゼンの収穫適期が早まる場合もある。収穫が遅れば**胴割粒の発生が懸念**される。余裕を持ってハナエチゼンの収穫準備を進め、万が一収穫適期が早まっても慌てることがないようにしましょ。

【移植コシヒカリの生育基準圃の出穂期と積算気温に基づく収穫期予想】

	福井市 砂子田	福井市 上河北	福井市 寺前町	永平寺町 谷口	福井市 真栗	坂井市 楽円	坂井市 折戸	坂井市 下久米田	坂井市 江留中	大野市 富嶋	大野市 上野	勝山市 龍谷
出穂期	8/3	8/1	8/1	8/4	8/1	8/4	8/3	8/3	8/3	8/2	7/31	8/3
収穫期	9/11	9/7	9/8	9/13	9/7	9/12	9/11	9/10	9/10	9/10	9/8	9/12

	鯖江市 中河	越前市 北町	越前市 山室	南越前町 合波	越前町 八田	越前町 細野	美浜町 興道寺	若狭町 神谷	小浜市 竹長	おおい町 山田	坂井 実践農場	農業 試験場
出穂期	8/1	7/29	8/1	8/5	7/30	8/2	8/6	—	7/30	7/27	8/2	8/3
収穫期 予想	9/7	9/4	9/7	9/15	9/5	9/9	9/14	—	—	9/2	9/10	9/10

* 積算気温は圃場に設置した温度計と圃場近隣のアメダス平年値を元に算出

【今後の栽培管理】

栽培管理	管理方法
<p>間断通水で登熟向上 適期収穫で胴割れ防止</p>	<p>【ハナエチゼン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収穫直前まで間断通水を実施し根に酸素と水分を供給する。収穫直前まで圃場の土が白く乾かないようにする。圃場が軟弱な場合は徐々に土を硬くするように努める。排水側の乾き具合も確認して入水を判断する。 ・各地域の出穂後の積算温度から成熟期を大まかに予測する（ハナエチゼンの成熟期は出穂後の積算温度でおおよそ860℃）。 ・予測に基づき圃場ごとの籾水分調査を行う。圃場条件（土質や葉の枯れ上がり、倒伏状況）を考慮した収穫順序を考える。 ・葉色が淡い、穂が小さい、籾数が少ないと早く籾が黄化する傾向にある。圃場の土壌条件（土質、地力、水持ち等）や葉色の推移、下葉の枯れ上がり、成熟期直前の降雨に留意し、適期刈取により胴割れ防止に努める。 ・収穫後は、わらの腐熟促進と漏生籾の発生防止のため早めに秋起しを行う。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>注意！ 秋起しはハナエチゼンの圃場もコシヒカリ収穫後に行う場合が多い。 ハナエチゼン圃場のヒコバエが実って翌年に漏生籾が発生する事例が発生している。</p> </div> <p>【コシヒカリ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収穫直前まで間断通水を実施し根に酸素と水分を供給する。収穫直前まで圃場の土が白く乾かないようにする。圃場が軟弱な場合は徐々に土を硬くするように努める。排水側の乾き具合も確認して入水を判断する。 ・フェーン現象や強風の日は終日深水管理とする。これらが治まったら直ちに落水する。 ・直播栽培では、根域が浅いので表面の土の乾燥に特に注意する。 ・各地域の出穂後の積算温度から成熟期を大まかに予測する（コシヒカリの成熟期は出穂後の積算温度でおおよそ990℃）。 ・予測に基づき圃場ごとの籾水分調査を行う。圃場条件（土質や葉の枯れ上がり、倒伏状況）を考慮した収穫順序を考える。 ・葉色が淡い、穂が小さい、籾数が少ないと早く籾が黄化する傾向にある。圃場の土壌条件（土質、地力、水持ち等）や葉色の推移、下葉の枯れ上がり、成熟期直前の降雨に留意し、適期刈取により胴割れ防止に努める。 ・カメムシ類の発生は平年より多い。カメムシ防除を地域ぐるみで適期に行う。斑点米の発生が毎年多い地域では収穫14～7日前にも防除を行う。コシヒカリの周辺にハナエチゼンがある圃場で防除する場合は、ハナエチゼンの収穫時期に注意が必要である。 <p>【その他の品種の成熟期を予測する積算温度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イクヒカリ 990℃ ・あきさかり 1070℃ <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;">   </div> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">一つの水田で入水側は十分湿っていても… 排水側は相当乾いている</p>

【生育調査結果】

		ハナエチゼン			コシヒカリ								あきさかり		
		農試	坂井農場	現地	農試		坂井農場		現地・慣行		現地・特別栽培		農試	坂井農場	現地
		移植 5/2	移植 5/2	移植 4/29	移植 5/20	直播 5/9	移植 5/16	直播 5/6	移植 5/15	直播 5/4	移植 5/25	直播 5/3	移植 5/2	移植 5/16	移植 5/13
幼穂 形成期	本年	6/25	6/24	6/24	7/12	7/16	7/12	7/16	7/11	7/14	7/20	7/14	7/7	7/15	7/12
	平年	6/28	6/27	6/30	7/13	7/16	7/10	7/16	7/12	7/15	7/13	7/12	7/10	7/14	7/11
出穂期	本年	7/15	7/15	7/15	8/3	8/6	8/2	8/5	8/1	8/4	—	—	7/29	8/6	8/3
	平年	7/19	7/18	7/22	8/3	8/7	8/2	8/7	8/2	8/5	8/4	8/3	8/2	8/6	8/2

【農試気象対策試験における出穂期の止葉の葉色（SPAD値）】()は平年比

年	ハナエチゼン	コシヒカリ	あきさかり
28年 (SPAD)	35. 2(92)	32. 1(93)	33. 0(97)
27年 (SPAD)	34. 8	36. 2	31. 6
26年 (SPAD)	40. 8	34. 6	35. 4
25年 (SPAD)	37. 1	34. 9	34. 6

暑い日が続き水田の水管理は大変ですが、もうひと踏ん張りしていただいて、稲にも活力を与えてあげてください。

大豆

作業	作業の注意点												
病害虫防除	<p data-bbox="395 201 1742 229">・紫斑病と組み合わせて適期防除に努める。朝夕風のない時間帯に、薬剤が莢に充分付着するよう散布する。</p> <table border="1" data-bbox="416 265 1970 761"> <thead> <tr> <th data-bbox="416 265 779 311">病害虫</th> <th data-bbox="779 265 1970 311">防除</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="416 311 779 357">ウコンノメイガ</td> <td data-bbox="779 311 1970 357">発生量は昨年並み。葉が巻き始める7月下旬～8月はじめに防除する</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 357 779 402">紫斑病</td> <td data-bbox="779 357 1970 402">種子消毒や自家種を使用している場合は防除する</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 402 779 448">シロイチモジマダラメイガ</td> <td data-bbox="779 402 1970 448">幼虫が莢に食入する前、大豆若莢期から莢伸長期の8月中旬以降。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 448 779 596">フタスジヒメハムシ</td> <td data-bbox="779 448 1970 596"> <p data-bbox="795 468 1442 496">第2世代成虫の発生盛期である8月下旬が防除適期。</p> <p data-bbox="795 505 1881 576">〔要防除水準は、8月下旬(第2世代成虫発生盛期)に払い落としを行い、1.5m、2条当たり約70頭以上の場合には直ちに防除する。〕</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 596 779 761">カメムシ類</td> <td data-bbox="779 596 1970 761"> <p data-bbox="795 605 1949 662">圃場への侵入が多くなる子実肥大期(8月下旬)以降。8月下旬と9月10日頃の2回防除すると効果が高い。</p> <p data-bbox="795 671 1897 742">〔要防除水準は、8月下旬(圃場侵入期)は100個体当たり0.3頭、9月中旬(発生盛期)は100個体当たり4.0頭以上の場合には防除する。〕</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="395 801 1100 829">・薬剤は最寄りのJAで取扱いの薬剤を御確認ください。</p>	病害虫	防除	ウコンノメイガ	発生量は昨年並み。葉が巻き始める7月下旬～8月はじめに防除する	紫斑病	種子消毒や自家種を使用している場合は防除する	シロイチモジマダラメイガ	幼虫が莢に食入する前、大豆若莢期から莢伸長期の8月中旬以降。	フタスジヒメハムシ	<p data-bbox="795 468 1442 496">第2世代成虫の発生盛期である8月下旬が防除適期。</p> <p data-bbox="795 505 1881 576">〔要防除水準は、8月下旬(第2世代成虫発生盛期)に払い落としを行い、1.5m、2条当たり約70頭以上の場合には直ちに防除する。〕</p>	カメムシ類	<p data-bbox="795 605 1949 662">圃場への侵入が多くなる子実肥大期(8月下旬)以降。8月下旬と9月10日頃の2回防除すると効果が高い。</p> <p data-bbox="795 671 1897 742">〔要防除水準は、8月下旬(圃場侵入期)は100個体当たり0.3頭、9月中旬(発生盛期)は100個体当たり4.0頭以上の場合には防除する。〕</p>
病害虫	防除												
ウコンノメイガ	発生量は昨年並み。葉が巻き始める7月下旬～8月はじめに防除する												
紫斑病	種子消毒や自家種を使用している場合は防除する												
シロイチモジマダラメイガ	幼虫が莢に食入する前、大豆若莢期から莢伸長期の8月中旬以降。												
フタスジヒメハムシ	<p data-bbox="795 468 1442 496">第2世代成虫の発生盛期である8月下旬が防除適期。</p> <p data-bbox="795 505 1881 576">〔要防除水準は、8月下旬(第2世代成虫発生盛期)に払い落としを行い、1.5m、2条当たり約70頭以上の場合には直ちに防除する。〕</p>												
カメムシ類	<p data-bbox="795 605 1949 662">圃場への侵入が多くなる子実肥大期(8月下旬)以降。8月下旬と9月10日頃の2回防除すると効果が高い。</p> <p data-bbox="795 671 1897 742">〔要防除水準は、8月下旬(圃場侵入期)は100個体当たり0.3頭、9月中旬(発生盛期)は100個体当たり4.0頭以上の場合には防除する。〕</p>												

ふくいアグリネット「稲作情報システム」のご案内

ふくいアグリネット <http://www.agri-net.pref.fukui.lg.jp/>
 稲作情報システム http://www.agri-net.pref.fukui.lg.jp/gizyutsu/ine_sys/index.html

①ふくいアグリネット・トップ→ 農業技術情報 →稲作情報システム

The screenshot shows the homepage of the Agri-Net portal. The navigation menu at the top includes '農業技術情報' (Agricultural Technology Information) and '稲作情報システム' (Rice Production Information System), both of which are circled in red. The main content area features various news items and sections for agricultural information.

②年度、情報(生育状況、収量・品質)、地域、地点を選択

This screenshot displays the selection interface for the system. It includes a map of Fukui Prefecture with color-coded regions: 福井-坂井 (orange), 丹波 (green), 越前 (blue), and 越前 (pink). Below the map is a table listing rice production data for various locations.

NO	地名名	品種	栽培方法	生育状況
4	高山一級産	ハナエチゼン	移植	高丹中
7	あむろこ伊豆	ハナエチゼン	移植	穂平
45	坂井農機一級産	ハナエチゼン	移植	穂平
54	坂井農機二級産	コヒカリ	移植	穂平
56	坂井一級産	ハナエチゼン	移植	高丹中
110	坂井二級産(直産)	コヒカリ	直産	穂平
112	あむろこ一級産(直産)	コヒカリ	直産	穂平
58	坂井農機一級産	あきさかり	高	穂平
113	坂井農機一級産	コヒカリ	高	穂平
70	津島二級産(直産)	コヒカリ	移植	高丹中
71	津島一級産(直産)	コヒカリ	移植	高丹中
72	津島二級産(直産)	コヒカリ	移植	高丹中
73	津島一級産(直産)	コヒカリ	移植	高丹中
74	津島二級産(直産)	コヒカリ	移植	穂平
75	丸岡一級産(直産)	コヒカリ	移植	穂平
76	丸岡二級産(直産)	コヒカリ	移植	穂平
83	丸岡一級産	あきさかり	移植	高丹中
116	丸岡一級産	ハナエチゼン	移植	穂平

③生育状況、収量、品質のグラフを表示

This screenshot shows the data visualization interface. It features several line graphs for '生育状況' (Growth Status), '収量' (Yield), and '品質' (Quality) over time. Below the graphs is a table of data and a radar chart for quality analysis.

福井県農業情報ポータルサイト「ふくいアグリネット」において、県内各地(約40地点)の水稻の生育状況や収量・品質の調査データを「稲作情報システム」で掲載しています。現在の生育状況はもちろん、過去のデータ(生育、収量・品質)を調べることができます。ぜひご利用ください。

【天気予報】

8月9日11時 福井県の週間天気予報

10	11	12	13	14	15	16
水	木	金	土	日	月	火
晴	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	曇時々晴
10/0/0/0	10	10	10	20	20	30
／	／	A	A	A	B	B
32	33 (32~35)	35 (33~36)	35 (33~36)	34 (32~35)	34 (32~36)	34 (32~35)
23	23 (22~25)	24 (23~26)	25 (23~26)	25 (23~27)	25 (23~27)	25 (23~26)

【メールマガジン e農メール】

e農メールの登録については、こちらをご覧ください。
http://www.agri-net.pref.fukui.lg.jp/a_mail.html



気象庁 気象統計情報(各種観測データ)
<http://www.jma.go.jp/jma/menu/report.html>

携帯電話ではQRコードで簡単アクセス